

「ありす会」同窓会報

國學院大學北海道短期大学部同窓会

vol.13
2010.10





ごあいさつ



國學院大學北海道短期大学部

学長 蛭原 弘

ありす会の皆さん、お元気ですか。皆さんの母校國學院女子短期大学は二度の校名変更のあと現在國學院大學北海道短期大学部となり、國學院大學と教学の連携を重ね、未来のある短大をめざしております。

然し、開学以来本学の歩みは、一時たりとも予断の許されぬ日々でありましたが、本学のOB、OGのありす会の皆さんを初め法人、滝川市他多くの団体、個人の多大な支援と教職員の結束により、この苦境を乗り切っております。

さて、平成24年度は、本学開学30周年の記念すべき年に当たりますが、校舎や施設も老朽化と陳腐化が著しく、これに加え年度内に校舎の耐震補強工事を行なわなければなりません。工事により校舎内部の模様も変わるので、この機に懸案であった現図書館を学生食堂に、現学生食堂を図書館に変換、前者を学生の憩いや集いの場に、後者は市民の利便性を高める図書館とすることにしました。

ただ、この二つの工事は費用が嵩むことから、平成24年度以降とし、現在進行中の開学30周年記念事業と併せ実現したいと思っております。その折には貴会の絶大なご支援をお願いし、御挨拶といたします。



國學院大學北海道短期大学部
ありす会

会長 山本 健裕

記録的な猛暑となった夏も過ぎ、ありす会会員各位におかれましては、ますますご活躍のこととお喜び申し上げます。

さて、皆さんは卒業後、短大を訪れたことがありますか？学び舎は、私達が過ごした時間のまま、今も変わらぬ表情で迎えてくれます。

このたび、開学30周年に向けた校舎改修工事にあたり、学長先生より本会に対し協力のご依頼を頂戴いたしました。

本会といしましては、将来に渡って安定した学生確保を支援し、学生の教育環境整備に広く貢献することを目的とし、また、父母会等各支援団体と足並みを揃えつつ、23年度において校舎改修に対し7～800万円程度の寄付金贈呈を考えております。

財源につきましては、従来より積み立てを行っております本会「教育振興基金」による対応とする予定ではありますが、来年度の実施に向けて会員各位のご理解を賜りたく、ご周知申し上げるところです。

また、昨年、一昨年とありす祭に合わせて実施しておりましたありす会総会につきましても、本年は開催時期を別途ご案内のとおり変更いたしました。どうぞ、会員相互にお誘い合わせのうえ、ご参加くださいますようお願いいたします。

● 平成21年度総会を開催しました

平成21年6月28日、國學院大學北海道短期大学部同窓会あります会総会を開催しました。蛇原弘学長および山本健裕同窓会長のあいさつに続き、議長を選出後、平成20年度の活動報告、決算報告、監査報告があり、全て承認されました。続いて、平成21年度活動計画案、予算案が審議、承認され総会は無事終了しました。

同窓会25周年記念行事

● 「第28回あります祭 ありますSHOW」を開催しました

平成21年、國學院大學北海道短期大学部同窓会「あります会」は創立25周年を迎えました。

これを記念し、同年6月28日、同窓会記念行事として、「ありますSHOW」を開催しました。

当日は第28回あります祭が開催されており、たくさんの観客の皆さんにお出でいただきました。ペナルティ、COWCOW、ものいいなど話題の芸人が舞台に登場すると、拍手と歓声がわき起きました。午前と午後を合わせて計1,024人の参加があり、盛大にイベントは終了しました。また、当日の収益金1,530,500円は、滝川市江部乙町丸加高原で建設が進められている、難病とたかうこどもたちのための自然体験施設「そらぶちキッズキャンプ（※下記）」に寄付されました。



★そらぶちキッズキャンプとは？



現在、日本では約20万の子どもたちが、小児がんや心臓病等の病気（難病）とたかっています。これらの子どもたちは、自然の中に「出かけることができない」のではなく、「出かけることのできる施設」がないために、ベッドでの生活を余儀なくされているのです。こうした状況のなか、想いを同じくする医療や自然療法、難病児支援、造園などの専門家が集まり、病気とたかう子どもたちに特別に配慮されたキャンプ場を整備しようという構想が持ち上がり、自然に恵まれ、交通アクセスも良い「北海道滝川市」がその候補地として選ばれました。

そらぶちキッズキャンプは、病気の子どもやその家族が、病気のことを忘れ、笑顔で楽しいひとときを過ごし、「楽しい思い出」「すばらしい仲間」「希望」を得ることができるアジア初の夢のキャンプ場なのです。詳しくは、ぜひホームページをご覧ください。

同窓会協賛事業

● 「第29回あります祭 ありますSHOW2010」を開催しました

平成22年6月26日、第29回あります祭の開催にあわせ、同窓会協賛事業「ありますSHOW 2010」を開催しました。本イベントは、「あります祭」の開催に併せて学生会との協働のもと、開催しました。

当日は、晴天に恵まれ、手品やバルーンアートのステージに拍手が送られました。親子連れからご年配の方まで幅広い年代の方に短大に足を運んでいただけきっかけになりました。ステージ終了後は、バルーン教室が開催され、こちらも子どもたちを中心に、人気を集めました。



<http://www.solaputi.jp/>

短大の「今」

卒業してから、月日の流れるのは早いもの。各方面でご活躍をされている卒業生の皆さんは、忙しい毎日のなかで、卒業後母校を訪れる機会がない方もいらっしゃるのではないかでしょうか。

そこで、「母校の今」を同窓生の皆さんに知っていただきたため、最近話題になっているトピックスをお届けします。

トピックス 1 サークル活動

学生生活の楽しみのひとつにサークル活動があります。授業が終わると、サークル活動に明け暮れていた方も多いのではないでしょうか。

これまでに 110 のサークルが発足し、今現在、活動しているサークルは 27 あります。皆さんのが在学していたときのサークルはまだあるでしょうか？

滝川近郊にお越しの際は、ぜひ短大までお立ち寄りいただき、在校生にエールを送ってください！

〈現在活動中のサークル〉

体育系

- 男子バレーボール部
- 男子バスケットボール部
- サッカーチーム
- 軟式テニス部
- 國學院短期大学野球部
- フットサル部
- パークゴルフ部
- 女子バーレーボールサークル
- バトミントンサークル
- ビリヤードサークル
- 弓道サークル
- ピンポン同好会
- EBC

文化系

- 煎茶部
- 裏千家茶道部
- 小原流華道部
- 福祉問題研究会
- 古代文化研究会
- 軽音楽部
- 演劇サークル
- 文芸サークル
- プラスバンド

新規結成

- 生活文化研究会
- 硬式テニス同好会
- バスケット同好会
- 陸上競技同好会
- 写真同好会

トピックス 2 パークゴルフ場をご利用ください!!



平成19年、短大敷地内に短大開学25周年を記念し、パークゴルフ場が造成されました。コース内には万葉集に詠まれている花や木が植栽されていることから、「万葉コース」と名付けられました。

当初は学生の正課授業のみに使われていましたが、平成21年7月より一般開放がスタートしました。事前に短大事務局に申請していただければ卒業生の皆さんもご利用いただけます。久しぶりに短大を訪れ、お世話になった先生と「1ラウンド」なんていのもいいかもしれません。

トピックス 3 短期大学部学生食堂がリニューアル!!

4月から短期大学部の食堂経営が変わりました。開学以来25年間、学食を提供していただいた大澤製麺さんに、ありす会からも心より感謝申し上げます(今年の謝恩会で卒業生から感謝状が贈呈されました)。

新たに空知自動車学校さんが、学食を運営しています。新しいメニューも増えました(日替り定食・丼物・麺類など全30種類)。同窓生の利用も、もちろん可能ですので、お気軽にご来校ください。



▲にぎわう学生食堂



▲ラーメン(醤油) 300円



▲カレーライス 300円



▲親子丼 350円



▲から揚げ定食 400円

トピックス 4 公開講座に参加してみませんか?

年を重ねるごとに、「あー、もっと勉強しておけばよかったな…」と思うことはありませんか?でも、大学に入り直すのも時間と費用がかかるし、なかなか難しいですよね。

短大では、地域に根ざした高等教育機関として、もっと気軽に学びにふれていただけるよう「セミナーCATY」などの公開講座を開講しています。

札幌近郊にお住まいの皆さん、ぜひご参加ください。

平成22年度 國學院北海道短大部の文化教室「セミナーCATY」

開講日	会 場	開講時間	題 目	講 師
11/13 (土)	小樽商大 サテライト	15:30~17:00	源氏物語の世界 —六条御息所の冤罪をめぐって	國學院大學 北海道短期大学部 教授 播磨 光寿
2011 1/15 (土)	小樽商大 サテライト	15:30~17:00	日露戦争の時代	國學院大學 北海道短期大学部 教授 秋元 信英
2/26 (土)	小樽商大 サテライト	15:30~17:00	ファストフード店の 価格戦略による会計学	國學院大學 北海道短期大学部 助教 鮎井 雄一
3/26 (土)	小樽商大 サテライト	15:30~17:00	女流文学の世界(仮題)	國學院大學 北海道短期大学部 教授 安田 義明

会場:大講堂小樽商科大学札幌サテライト(紀伊国屋書店札幌本店3階)

※「セミナーCATY」のお申込みは國學院大學北海道短期大学部(TEL.0125-23-4111)までお問い合わせください。

短期大学部からのお知らせ

子育てサロン「あります」に遊びにきませんか?

子育て中のお母さん同士の情報交換、ママさん友だちを作る場です。近くにお住まいの方はお子さん(0歳~4歳未満)を連れて気軽に遊びに来て下さい。

平成22年4月~平成23年3月
毎月第3水曜日 10:00~12:00

先着30名
参加費1家族100円(保険料相当分)

詳細はコミュニティメディアセンターまでお問合せ下さい。(TEL0125-23-4111)

"米国スプリングフィールド大学"との教育交流事業が始まりました

7月14日、米国マサチューセッツ州スプリングフィールド市にあるスプリングフィールド大学国際交流センターで、スプリングフィールド大学(www.springfieldcollege.edu)と本短期大学部の教育交流促進宣言の調印式を行いました。

スプリングフィールド大学は、1885年に創立され、体育やスポーツ分野において、すばらしい伝統のある大学です。バスケットボール誕生の地としても世界中に知られています。またSpirit(精神)、Mind(知性)、Body(身体)のバランスの取れた教育を理念とし、社会に役立つリーダー育成を大学の目的としています。主な教育分野は、健康科学、スポーツマネジメント、運動学、教育、社会福祉、人文科学です。卒業生は、世界60カ国で教師、カウンセラー、コーチ、セラピストとして、またトップ企業(Fortune 500)、NPO等で活躍しています。

今回の調印式には、スプリングフィールド市と姉妹都市提携関係にある滝川市末松副市長及び滝川国際交流協会前田会長らの立ち合いのもと、スプリングフィールド大学からはジーン・ワイルド学務担当副学長、学生担当副学長等が臨席、本学からは国際交流委員会の二ノ宮靖史副委員長、田中一徳委員が出席し、今後の研究・教育に関する教育交流促進協定を結びました。調印式に続く交流会では、今後の教育交流の可能性について活発な意見交換が行われるなど、両大学間の国際的な相互交流の基礎が作られました。

本年10月にはパイロット事業として本学より学生をスプリングフィールド大学へ派遣する計画です。その後もより活発な国際交流を発展的に行うべく準備を進めています。今後の進展をご期待ください。

國學院大學若木祭で滝川市物産展を開催!!

11月1日(月)~11月3日(祝)の3日間、國學院大學渋谷キャンパスで開催される若木祭に滝川市物産展が登場します。

当日は、滝川農産物や滝川銘菓の販売など(ジンギスカン丼もあるかも?)、同窓生の皆さんには、滝川の思い出の味に出会えるまたとないチャンスです。ぜひ、この機会にご家族、ご友人お説い合わせのうえご来場ください。

開催期間:11月1日(月)~11月3日(水・祝)

開催時間:10時~16時

会 場:國學院大學渋谷キャンパス

(東京都渋谷区東4丁目10番28号)

協 力:滝川市・國學院大學北海道短期大学部

日本学生支援機構から奨学金の貸与を受けていた皆さんへ

日本学生支援機構は、政府からの借入金・貸与金の回収(返還金)・寄付金により運営されています。優秀な学生で、経済的理由のため修学困難な学生に対し、学資の一部を貸与して教育の機会均等を図り、国家・社会に有為な人材の育成を目的としています。

つきましては、在学時に奨学金の貸与を受けていた方は主旨を充分ご理解いただき継続して返還をお願いいたします。

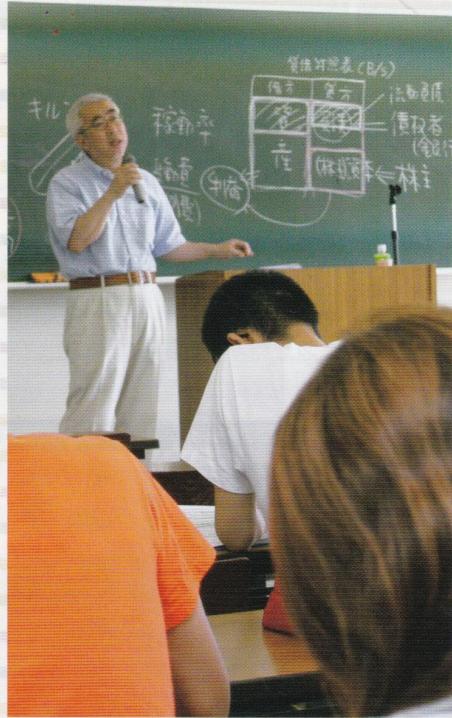
返還についてのお問合せ <http://www.jasso.go.jp/index.html>
携帯サイト <http://daigakujc.jp/jasso/>

出張講座のご案内



勉強会・趣味の会・研修会など、会場とその費用を負担していただければ、本学教員がどこへでも講義に伺います。講師料、交通費は本学が負担します。文学・語学・歴史をはじめとして多彩なメニューが用意されています。

母校の入試にお力添えをお願いします



2011年度の入試日程が決定しました。お子さんはもちろん、お知り合いの方々で、受験を希望されている方がいましたら、ぜひ、受験をすすめていただきますようお願い申し上げます。

下記に本学の特色ある入試制度・奨学金制度をご紹介しますので、受験する際の参考にしてください。

■ありす会特別入試

卒業生の子弟で、本学への入学を強く希望し、勉学・研究に高い意欲を持ち、平成23年4月1日現在において、満18歳以上の方に対する特別入試制度です。

■社会人入学者奨学金制度

社会人・帰国子女特別入試出願者を対象とし、北海道滝川市・空知管内およびその他の地域に在住する向学心旺盛な社会人(就業経験者)の修学を奨励し支援する制度です。

■専攻科福祉専攻

高齢化社会がさらに進む中、介護福祉士に求められる時代のニーズも高まってきました。福祉専攻では、介護福祉士としての技術や知識の修得にとどまらず、利用者や家族にも目を向け、心のケアや介護予防の一翼を担う事ができる人材育成を目指しています。**保育士の資格取得者は、本学の専攻科福祉専攻で学ぶことで、1年で介護福祉士の資格を取得**することができます。平成25年1月からは、介護福祉士の国家試験制度がスタートするため、介護福祉士の資格を1年課程で取得できる最後のチャンスです。ご希望の方は、パンフレットをお送りしますので、國學院大學北海道短期大学部入試係(Tel 0125-23-4111)まで、お気軽に問い合わせください。

一般入試

試験種別	募集人数	出願期間	選考日	合格発表日	入学手続期間	選考方法	試験	選考会場
A方式	国文学科 (10名) 総合教養学科 (10名) ・幼児・児童 教育学科 ・幼児保育コース /福祉介護コース (5名) ・児童教育 コース(5名)	平成23年 1月24日(月) ～ 2月1日(火) 必着	2月5日 (土)	2月11日 (祝・金)	平成23年 2月14日(月) ～ 2月21日(月) 必着	○	面接 英語Ⅰ・Ⅱ(総合) 国語総合(国文・幼)	本学 札幌 國學院 大學 (東京)
B方式	国文学科 (5名) 総合教養学科 (5名) ・幼児・児童 教育学科 ・幼児保育コース /福祉介護コース (5名) ・児童教育 コース(5名)	平成23年 3月1日(火) ～ 3月10日(木) 必着	3月13日 (日)	3月18日 (金)	平成23年 3月22日(火) ～ 3月28日(月) 必着	○ ○ ○	面接 小論文	本学 國學院 大學 (東京)

特別入試一ありす会特別入試

試験種別	募集人数	出願期間	選考日	合格発表日	入学手続期間	選考方法	試験	選考会場
第I期	国文学科 (若干名) 総合教養学科 (若干名) ・幼児・児童 教育学科 ・幼児保育コース /福祉介護コース (若干名) ・児童教育 コース(若干名)	平成22年 10月25日(月) ～ 11月2日(火) 必着	11月6日 (土)	11月12日 (金)	平成22年 11月15日(月) ～ 11月22日(月) 必着	○ ○	面接 小論文	本学
第II期	国文学科 (若干名) 総合教養学科 (若干名) ・幼児・児童 教育学科 ・幼児保育コース /福祉介護コース (若干名) ・児童教育 コース(若干名)	平成23年 2月14日(月) ～ 2月23日(水) 必着	2月26日 (土)	3月4日 (金)	平成23年 3月7日(月) ～ 3月14日(月) 必着	○ ○	面接 小論文	本学

特別入試一社会人・帰国子女特別入試

試験種別	募集人数	出願期間	選考日	合格発表日	入学手続期間	選考方法	試験	選考会場
						調査書	面談	小論文
第一期	国文学科 (若干名) 総合教養学科 (若干名)	平成22年 10月25日(月) ~ 11月2日(火) 必着	11月6日 (土)	11月12日 (金)	平成22年 11月15日(月) ~ 11月22日(月) 必着	○	○	—
第二期	幼児・児童 教育学科 ・幼児保育コース /福祉介護コース (若干名) ・児童教育 コース(若干名)	平成23年 1月24日(月) ~ 2月1日(火) 必着	2月5日 (土)	2月11日 (祝・金)	平成23年 2月14日(月) ~ 2月21日(月) 必着	○	○	—
第三期	幼児・児童 教育学科 ・幼児保育コース /福祉介護コース (若干名) ・児童教育 コース(若干名)	平成23年 3月1日(火) ~ 3月10日(木) 必着	3月13日 (日)	3月18日 (金)	平成23年 3月22日(火) ~ 3月28日(月) 必着	○	○	—

奨学金制度

種 別	選考日					
	平成22年 11月6日 (土)	12月11日 (土)	平成23年 2月5日 (土)	2月26日 (土)	3月13日 (日)	3月30日 (水)
ワーキング・スカラシップ制度	○	○	○	○	○	—
福祉介護人材養成奨学制度	○	○	—	—	—	—
社会人入学者奨学制度	○	—	○	—	○	—

第一種対応 第二種対応 第二種対応

ワーキング・スカラシップ制度

経済的理由により学費支弁が難しい学業成績・人格に優れた者に対して、生活支援及び経済援助をもって修学を奨励し支援する制度。(各学年15名程度、年額36万円の奨学金を支給)

福祉介護人材養成奨学制度(専願)

幼児・児童教育学科『福祉介護コース』に入学し、専攻科福祉専攻に進学を希望する者で、経済的理由により学費支弁が難しい学業成績・人格に優れた者に対して、修学を経済的に支援する制度。

社会人入学者奨学制度

社会人・帰国子女特別入試出願者を対象とし、北海道滝川市・空知管内およびその他の地域に在住する向学心旺盛な社会人(就業経験者)の修学を奨励し支援する制度。

(1)出願資格・奨学金支給額

第一種

- 出願日において北海道滝川市および空知管内に在住している方
- 各学科における授業料相当額 全額を2年間免除する(※専攻科福祉専攻は1年間)

第二種

- 出願日において北海道滝川市・空知管内およびその他地域に在住している方
- 各学科における授業料相当額1/2を2年間免除する(※専攻科福祉専攻は1年間)

※この他に、「國學院大學との併願入試」制度もございます。詳しくは、國學院大学北海道短期大學部(Tel0125-23-4111)まで、お気軽にお問い合わせください。

同窓会からのお知らせ

平成21年度國學院大學北海道短期大学部ありす会決算書 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

収入の部

科 目	予算①	決算②	増減②-①	備 考
1. 同窓会費収入	2,617,500	2,497,500	△ 120,000	
2. 受取利息収入	50,000	30,800	△ 19,200	
3. 雑収入	1,510,000	1,530,500	20,500	
4. 前年度繰越金収入	36,890,774	36,890,774	0	
合 計	41,068,274	40,949,574	△ 118,700	

支出の部

科 目	予算①	決算②	増減②-①	備 考
1. 事務費支出	1,900,000	1,114,291	△ 785,709	
1. 用品・備品費支出	50,000	62,688	12,688	
□ 印刷・製本費支出	800,000	675,380	△ 124,620	同窓会報印刷代など
△ 通信・運搬費支出	1,000,000	376,223	△ 623,777	同窓会報郵便料など
△ その他事務費支出	50,000	0	△ 50,000	
2. 旅費・交通費支出	800,000	268,700	△ 531,300	幹事会(年3回)旅費など
3. 会合費支出	1,000,000	187,400	△ 812,600	総会・懇親会経費補助など
4. 雑支出	250,000	5,565	△ 244,435	
5. 助賃費支出	800,000	435,976	△ 364,024	
6. 援助金支出	300,000	0	△ 300,000	
7. 協賃金支出	5,600,000	5,630,500	30,500	校名変更協力金 25周年記念イベント協賃金など
8. 奨学金支出	300,000	0	△ 300,000	
9. 教育振興基金繰出金	600,000	600,000	0	
10. 事業振興基金繰出金	600,000	600,000	0	
11. 予備費	300,000	0	△ 300,000	
12. 次年度繰越金	28,618,274	32,107,142	3,488,868	
合 計	41,068,274	40,949,574	△ 118,700	

[収支差額]

収入総額 ¥40,949,574 普通預金 ¥21,097,495 ※普通預金残高
支出総額 ¥8,842,432 定期預金 ¥11,009,647 ※定期預金の残高 (基金積立分を除く)
差引残額 ¥32,107,142 合 計 ¥32,107,142

同窓会教育振興基金・同窓会事業振興基金明細

同窓会教育振興基金 (定期預金)

繰 越 金 ¥7,283,285

当 期 受 入 額 ¥600,000

当 期 受 取 利 息 ¥20,029

¥7,903,314

同窓会事業振興基金 (定期預金)

繰 越 金 ¥11,964,834

当 期 受 入 額 ¥600,000

当 期 受 取 利 息 ¥21,840

¥12,586,674

國學院大學北海道短期大学部同窓会「ありす会」 平成22年度総会を開催



●日 時 平成22年11月20日(土)

午後3時～午後4時

●場 所 國學院大學北海道短期大学部
開学記念館

●申込方法 別添はがきによりお申し込みください。

申込期限 平成22年11月15日(月)

総会終了後、懇親会の開催も予定しております。教職員の先生方にもご参加いただきますので、同窓生の皆さんの多数のご参加をお待ちしています。

※本会の運営にあたり会員皆さんからのご意見・ご要望をお待ちしております。

お寄せいただいたご意見は、総会開催時にご紹介のうえ、本会の運営の参考とさせていただきます。

平成22年度國學院大學北海道短期大学部ありす会予算書(案)

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

収入の部

(単位：円)

科 目	予算①	前年度予算②	増減①-②	備 考
1. 同窓会費収入	3,300,000	2,617,500	682,500	H22入学者数 220名
2. 受取利息収入	50,000	50,000	0	
3. 雑収入	10,000	1,510,000	△ 1,500,000	
4. 前年度繰越金収入	32,107,142	36,890,774	△ 4,783,632	
合 計	35,467,142	41,068,274	△ 5,601,132	

支出の部

(単位：円)

科 目	予算①	前年度予算②	増減①-②	備 考
1. 事務費支出	1,500,000	1,900,000	△ 400,000	
4. 用品・備品費支出	50,000	50,000	0	
□ 印刷・製本費支出	800,000	800,000	0	同窓会報印刷費 他
△ 通信・運搬費支出	600,000	1,000,000	△ 400,000	同窓会報郵便料 他
△ その他事務費支出	50,000	50,000	0	
2. 旅費・交通費支出	500,000	800,000	△ 300,000	
3. 会合費支出	1,000,000	1,000,000	0	総会・懇親会会費補助等
4. 雑支出	250,000	250,000	0	花束代 他
5. 助賃費支出	800,000	800,000	0	卒業記念品 他
6. 援助金支出	300,000	300,000	0	
7. 協賃金支出	600,000	5,600,000	△ 5,000,000	ありす会協賃金 卒業祝賀会訪問費
8. 奨学金支出	300,000	300,000	0	
9. 教育振興基金繰出金	600,000	600,000	0	
10. 事業振興基金繰出金	600,000	600,000	0	
11. 予備費	300,000	300,000	0	
12. 次年度繰越金	28,717,142	28,618,274	98,868	
合 計	35,467,142	41,068,274	△ 5,601,132	

氏名・住所等の変更の際は、 同窓会にもご連絡ください

ありす会ではできるだけ多くの卒業生の皆さんとのつながりを大切にしたいと考えております。住所等が変更された場合は、必ず同窓会にもご一報ください。住所等の変更の連絡は、

TEL 0125-23-4111

FAX 0125-23-5590

メール arisukai@kokugakuin.jp

で受け付けています。住所等の変更のご連絡をいただいてない方は、同窓会報や同窓会の開催案内等をお届けすることができません。お近くで、会報の届いていない卒業生をご存知でしたら、お手数ですが同窓会宛にご連絡をいただけますようお伝え願います。

ご連絡の際は、氏名・旧姓・学科・卒業年度・郵便番号・現住所・電話番号・メールアドレス(任意)をお知らせください。

各種証明書の申し込み

卒業後に就職等の都合で諸証明書が必要となり、短大窓口に来ることができない場合は、各種証明書を郵送で申し込むことが出来ます。

國學院大學北海道短期大学部のホームページから「卒業生の方へ」→「証明書の申し込み」に進みます。「証明書申込書」をクリックし、表示された用紙をプリントアウトして自筆にて項目を記入の上、証明書料金(申込書に記入されています)と返信用封筒(切手添付／長3封筒使用)を國學院大學北海道短期大学部学生支援センターまでお送りください。なお、詳しくはお問い合わせください。ホームページアドレス <http://www.kokugakuuin-jc.ac.jp/alumni/shomeisho.html>

祝電プレゼント

ご結婚がきまとった場合は、短大部ありす会事務局までご連絡ください。ささやかですが、祝電をプレゼントします。挙式日程、会場等とあわせて姓名・住所変更等のご連絡をお願いします。